

田舎暮らしのみちしるべ

E-mail chiiki@city.iwakuni.lg.jp

新 IJU（移住）応援団がひよじ地区に出来ました

【新しい IJU（移住）応援団が周東町ひよじ地区に発足しました】

周東町ひよじ地区は島田川の源流に位置します。国道 376 号が通り、周東町より周南市中須、須々万地区を経由して徳地で中国自動車道に接続します。この地域の活動主体である「ひよじ夢プラン振興会」に IJU（移住）応援団が 10 月に発足しました。メンバーは同振興会の会長さんをはじめ、副会長、事務局長、会計担当役員さん 4 名です。

同地区は周東町でも夏涼しい場所という特色があり、特徴的な生物や自然環境保全運動にも熱心に取り組んでいます。また、地域の小学生さんにも季節に合わせた活動の場を提供し、43 世帯、80 名で温かく見守っています。小学生には若い頃から本物の自然を肌で感じて、学んで、すくすく育てて欲しいとの思いがあるようです。最近気になることとして地域の環境を守るためゴミのポイ捨て防止も沿道を通る皆様に呼びかけたいとのことでした。



ひよじ夢プラン振興会の IJU（移住）応援団のみなさん

左から ごとうまさゆき 後藤昌之さん、かわむらよしのぶ 河村義信会長、はやしひろゆき 林寛之副会長、たむらしげと 田村茂人事務局長



ひよじの風景

国道 376 号沿いの

古民具やすらぎ館と直売所

国道 376 号沿線に手作りの「高原の市」、「古民具やすらぎ館」があります。「高原の市」には地域の活動状況を折に触れて写真に撮り、年度毎のアルバムをいつでも観ていただけるように、中ほどの部屋の棚に置いてあります。そばに落書き帳を置いていますので、感想を自由に書けるようにして、物言わぬ自然を気づいた人が、気づいた時に書き込めるようにしています。また、「古民具やすらぎ館」は今年 6 月リニューアルオープンし、故山田靖氏の昆虫画（一部は信州昆虫資料館、岩国図書館に寄贈）や古民具類を展示保存しています。これらを通じて地域の人の交流、活性化に努力しています。

【ひよじ地区の活動紹介】

年間を通じて小動物の保護や花いっぱい活動の実施。また、新年にはとんど焼き、新年会、6月は体験農園、8月は盆踊り、9月は敬老会、11月は県境ルーラルフェスタに参加し、多彩なイベントを実施し、交流、活性化に取り組んでいます。また、各グループによるコンニャク等の加工品作り、にこにこ教室の開催、グラウンドゴルフなどを行っています。

地区の安心・安全をベースとした活動等については毎月開く夢プラン役員会で意見交換し、進めています。



周北小学校生徒の稲刈り風景

秋のイベント紹介（11月）岩国の秋の行事は沢山あります

- 3日（日）美和サンチャロウまつり
（弥栄湖スポーツ公園黒沢グラウンド）
- 9日（土）県境ルーラルフェスタ（岩国市全域）
- 17日（日）鞍掛城まつり（玖珂こどもの館前、玖珂商店街）
にしきふるさとまつり
（岩国高等学校広瀬分校及び広瀬商店街）
本郷ふるさとフェスタ（きらめき交流プラザ）
I-フェスタ 2013（錦帯橋鶴飼広場）
- 20日（水）三瀬川八重桜植樹祭（三瀬川集会所下県道）
- 23日（土）、24日（日） ツール・ド・ゆう
（国道188号から銭壺山山頂）
- 24日（日）周東食肉フェア（周東ふれあい広場）

ピックアップ（地域で活躍する人を紹介します）

岩国市周東町三瀬川で農業を営む**向井淳さん夫妻**です。昨年の晩秋から近所の空き家を購入し、自分で改修しようとは始めました。壁を取り、建物の各部を確認していくうちに、柱と梁と天井の骨格を残した状態になり、後に引けない状態で新年を迎えました。今年は春から農業の仕事に時間がとられ、秋になりようやく、また、我が家の改修作業に取り掛かれました。現在、先人の作った古民家の良さを残しながら、若い世代の我が家を住みやすい家にすべく、作業を続けています。古民家の良さ、屋根裏の太い梁の味を残し、色を自分の好きな色に、長女のはなちゃんも小学校に入り、間じかに出来上りを見ていた新しい我が家でお正月を迎えられるのを楽しみにしているようです。



向井さん
自力で再生中



上；台所・食堂天井・梁が古民家の味。
下；各室、床壁が出来た。

阿賀ふれあいセンターだより

100号発行！

岩国市美和町阿賀地区の「阿賀ふれあいだより」が100号発行になりました。同地区に平成14年に完成した、豆腐、味噌、蒟蒻づくりや蕎麦打ち体験施設「阿賀ふれあいセンター」の活動を紹介する目的で、1号を平成17年7月に出してから毎月発行してきました。地域の皆さんに自分達の活動を知ってもらい、共通の話題を盛り上げ、コミュニケーションを良くすることとともに、地域外の人にセンターの活動や地域を紹介する目的でやってきました。これからもよろしくお願いいたします。**坂本辰夫 IJU（移住）応援団**

UJI ターン促進事業で移住された方

- 9月 錦町広瀬へ2名（岩国市旧市内より）
- 10月 錦町広瀬へ1名（岩国市周東町より）

事務局からのお願い IJU（移住）応援団の皆さんには地元へのUターンも積極的に推進していただいておりますが、Uターンされた方をご紹介していただければと思います。機会を見て紹介していきたいと思っております。